

栃木県「脱原発」パレード実行委員会へのご案内

昨年3月の福島第一原発事故は、国や電力会社が唱えてきた原子力安全神話を根底から覆しました。

高濃度の放射性物質に汚染された地域では、長期にわたり人が住むことも立入ることもできなくなり、住民の平穏な生活は破壊されました。放射能汚染は、栃木県にまで及び、住民を外部被曝、内部被曝の危険にさらしています。とりわけ成長期にある子どもたちへの影響が憂慮されます。さらに放射能汚染は、農林漁業や観光業等にも、深刻な影響をもたらしています。

また、原発は将来世代に、使用済み核燃料その他の放射性廃棄物の処理という、高いツケを回しているということを気付かせました。

この地震国において、震源域に多数の原発が立地していることを考えるなら、速やかに原子力発電に依存しない社会を作り上げなければなりません。

そのためには、脱原発が国民の意思であることを、継続的に示す必要があります。

東京都や福島県等では、大規模な脱原発や再稼働反対の集会やパレードが実施され、栃木の地からも多く市民が参加しています。栃木県内でも、これまで様々な団体や市民が脱原発の活動をしてきましたが、より大規模に民意を示す場を求める機運が広がりつつあります。

そこで、私たちは、さる8月18日、栃木県脱原発パレード実行委員会を結成して、今年11月11日（日）に、宇都宮市内で1000人以上の参加者による「脱原発」パレード(集合場所は城址公園を予定)を実施することを企画しました。

このパレードは、所属する党派や所属団体等によって細かい点で考え方の違いがあることを互いに認めた上で、「脱原発」の一点で一致団結して実施するもので、なるべく多くの県民が参加できるよう、平和的で開放的なものにしたいと思います。

つきましては、貴方様（貴団体）に栃木県脱原発パレード実行委員会のメンバーとなっただけでなく、お願いする次第です。

宇都宮市一条4丁目5番11号 TEL028-636-0596/fax637-4886/ohki@soleil.ocn.ne.jp
栃木県脱原発パレード実行委員会代表 弁護士 大木 一 俊

キリトリせん-----

栃木県脱原発パレード実行委員会 申込書

ふりがな 氏名			
住所	〒		
電話		携帯	
Fax			
Email			

分担金 個人：1000円/団体：2000円を添えて申し込みます。